

令和3年度 三行詩コンクール 1次審査通過作品

中学生の部（受賞者は除く）

	学年	地区	作 品
1	1	下関	小さい妹がうまれて、妹にふりまわされる日々 でも、すごく楽しい毎日になった！
2	1	山陽小野田	父の日に プレゼントいらないというお父さん それでもサプライズでプレゼント
3	1	下関	いつも帰りがおそい母 今日はいっしょに晩ご飯 みんながそろうとおいしいな
4	1	下関	ねる前に お母さんとお話し 明日も安心 おやすみなさい。
5	1	山陽小野田	大切なおじいちゃん なくなって悲しいけれど いつも天国で 見守ってくれている気がするよ。
6	1	山陽小野田	コロナ禍で 改めて感じる 命の重み 今生きていることに 感謝しよう
7	1	山陽小野田	失ってから気づく 友達の優しさ 失って気づく 友達のいる喜び
8	1	山陽小野田	休みの日でも、父は働く家事という仕事 おれいっても、大じょうぶ、強がる父は、少しかっこよかった
9	1	防府	祖父母のけんか。磁石のような二人見て、元気だと安心する僕。
10	1	山陽小野田	寒い日は家族のみんな こたつの中 私と私の心は温まり 感じる家族のあたたかさ
11	1	下関	朝食の時間に 元気な声でいただきますが聞こえてくる 今日1日が始まります。
12	1	山陽小野田	家族みんなで夕ご飯 たくさん話して 笑って笑って 楽しい時間を ありがとう
13	1	周南	今だってコロナがにくい でもそいつが教えてくれたんだよ 家族のみんなですごす事の あたたかさを
14	1	岩国	弟の笑顔100点満点！ 毎日毎日いやされる
15	1	周南	誕生日 皆の笑顔に囲まれて 私の心は夏もよう
16	1	山陽小野田	逃げ場があるということ 帰れる場所があるということの幸せ。
17	1	山陽小野田	病院で 命のことを考える 大切な命 今度は自分が守りたい 未来でかなえよう 看護師の夢
18	1	山陽小野田	背番号 ぬってくれてありがとう。これを背負ってがんばるね。
19	1	山陽小野田	母と父は困った時にいつも助けてくれたり、私を支えてくれた、ヒーローのような存在 次は私が、母と父のヒーローになる番。
20	1	下関	お父さん、お母さん いつも反抗してごめんね 本当は大好きです

21	1	山陽小野田	家族で食べる夜ご飯 みんなで食べるからこそ よりおいしく楽しい 家族のだんらん
22	1	山陽小野田	つらい、悲しい、いろんな感情があるけれど 家に帰れば どんなことも忘れられる。
23	1	山陽小野田	親は子に愛情をあたえ 子は親に勇気をあたえる そうして家族は つながっている
24	1	山陽小野田	弟がいつか生まれてくる うれしい気持ち 早く生まれてきてほしい 大切な家族のなかま
25	1	山陽小野田	母の日に何もできなかつたけど、心だけでも伝えたい。
26	1	山陽小野田	生きていれば何でもできる。生きていなければ何にもできない。今生きているからこの詩をかけている。あたりまえのことができていても、生きているからできる。生きていることにかんしゃしよう。
27	1	山陽小野田	命はね 一つしかない宝物 家族も一人一人 大切に。
28	1	山陽小野田	「いただきます。」食べる前に命に感謝 「ごちそうさま。」食べた後も命に感謝
29	1	山陽小野田	人生は一度きり 逆に言えば 自分には無限の道が広がっている 未来をどうするかなんて 自分しだい
30	1	山陽小野田	なにげない 日々が毎日幸せで 安心するのが 私の家です
31	1	山陽小野田	死んだら、どうなんだろうと ふと思うことがある。こうかいしないために、今を生きよう。
32	1	山陽小野田	弟がうまれて はじめてわかったよ。ぼくもこうやって おおきくなったんだね
33	1	山陽小野田	母の日にプレゼントをあげれなくてごめんね。でも心の中ではありがとう。
34	1	山陽小野田	母の日に 初めてのプレゼント でも選ぶのにくろうした
35	1	山陽小野田	「ごめんね」と言うことが少なくなるよう、「ありがとう」と言うことが増えるよう、自分自身が努力する
36	1	山陽小野田	いじめはよくない 今、すぐにやめよう
37	1	山陽小野田	母へ一言ありがとう。ときには、めいわくかけたよね。それでも、みすてずありがとう。
38	1	山陽小野田	どんな時も 家族が支えてくれたよね。次は私が いつもありがとう。
39	1	山陽小野田	しせつに入って分かった事 それは、母の優しさが 私は思った。ありがとうって。
40	1	山陽小野田	おもしろい 毎日楽しい かぞくだな
41	1	下関	不図思う。家族とは。いつも一緒に、たよりになる。あたりまえだと思っていることが家族なんだと。不図思う。

42	1	山陽小野田	親への恩返しのため 今をどうする
43	1	下関	生まれてくるのが当たり前でも 親にとっては 人生で最高の思い出。
44	1	周南	4年前からつけているおこづかい帳 支出の欄は ほとんど家族へのプレゼント 欲しい物は いつも家族の笑顔だった
45	1	下関	風呂そうじ 毎日のぼくの仕事 母のため 皿洗いも手伝うよ お母さんいつもありがとう 少しでも楽しんでね
46	1	山陽小野田	ご飯の時間 その日の出来事話し合い笑い合う 日々増していく 家族の絆
47	1	山陽小野田	なんでもない日 毎日していた 父と私の交かん日記 今はあんまりできてないけど たまにはと思い 仕事部屋に行く
48	1	山陽小野田	家族がいてこそ 親がいてこそ 今の自分がある 毎日笑っていられるのも家族がいるから
49	1	山陽小野田	家族みんなで 食べるご飯 人数多くなるほどに おいしく感じる 为什么呢だろう
1	2	山陽小野田	やることしないでおこられる それでも毎朝母とする いってきますと 言ってらっしゃいと がんばってくるねのハグ
2	2	山陽小野田	遅くまで 働いてくれる 父と母 「ありがとう」の一言で 家族に流れる 温かい空気
3	2	山陽小野田	父が入院して はじめて分かった。家族がいることが当たり前じゃないということ。育ててくれてありがとう。
4	2	山陽小野田	僕のため 何でも尽くす 母を見て思う。最強だ。
5	2	光	父と母とけんかした 僕はムキになり 寝室へ 下から聞こえる 優しい泣き声 心に響いて しまうのです
6	2	山陽小野田	顔を見て なかなか言えないこの思い 今日こそ伝える ありがとう
7	2	山陽小野田	マッサージ 父の背中に乗ってみる。するとゴキゴキ音が鳴る。どちらも「おお〜」と感動だ。
8	2	山陽小野田	言葉じゃなくても 心で伝わる 家族の愛情
9	2	光	コロナ来て 時間ができて 釣り覚え 家族みんなで 釣り三昧
10	2	山陽小野田	けんかしても 「もう話さない」といっても 次の日にはきっと笑いあっている
11	2	下関	お姉ちゃん 高校楽しみ帰ってくる 家の中が いっきに明るくなる
12	2	山陽小野田	父の日に 父は仕事で帰らない それでもいつも ありがとう。
13	2	山陽小野田	毎日が 幸せな理由は 家族の 笑顔

14	2	山陽小野田	めいっぱい 洗濯抱えた 父を見て 無言で手伝い 「ありがとう」
15	2	下関	仕事かけもちしている母のため 家事を一手にひきうけて 自然と女子力あがった私
16	2	山陽小野田	つかれて家に帰ったら 聞こえる家ぞくの笑い声。つかれを忘れて私は元気に。
17	2	光	考えよう 今の行動 未来の命 守るため
18	2	岩国	なにを言っても反抗してくる弟 少しいらっとするときもあるけど 本当は大好きなんだ。
19	2	山陽小野田	「おはよう」と言えば「おはよう」と、「おやすみ」と言えば「おやすみ」と、返事がくれば、心暖まる。
20	2	山陽小野田	お母さんがけがをして家事の大変さが分かった 仕事から帰ってから大変なのにならう
21	2	防府	入院初日は不安でたまらないけど 家族のはげましのおかげで無事退院できた みんなで喜んだ 家族ってつながっているんだ
22	2	山陽小野田	部活から帰ると おいしいごはんが 待っている。
23	2	山陽小野田	助け合おう 家族のきずなで どんなときも
24	2	山陽小野田	お母さん、いつも優しくしてくれてありがとう お兄ちゃん、夕食を作ってくれてありがとう 僕たち家族は幸せです。
25	2	山陽小野田	あなたが生まれたとき あなたは泣き まわりの人は笑っていたでしょう あなたが死ぬとき あなたは笑い まわりの人が泣く そんな人生を送りなさい
26	2	山陽小野田	大晦日に家族で集まり忘年会 楽しく話し、深まった家族との絆
27	2	山陽小野田	兄弟上2人 それぞれ仕事で家にいない 残った僕はあるいみ一人っ子
28	2	山陽小野田	弟と、ケンカしたとき、一言も話さない でも 次の日には、仲直り
29	2	山陽小野田	Help people in need Once in your life together we make world beautiful until we die
30	2	山陽小野田	母の日、父の日、いろいろな日、親にありがとうの一言を
31	2	山陽小野田	1粒の 目からの雫で水たまり 姉の一言希望の光
32	2	山陽小野田	登校中 魔法のあいさつ 笑顔咲く
33	2	下関	私の母は いつもがんばっています そんな母に私は ありがとう
34	2	山陽小野田	家族旅行 だけれども 父は我が家のために お仕事

35	2	山陽小野田	自分はいつもひどいけど そんな自分を許してくれる。世界一の母。
36	2	山陽小野田	初めての 買い物の手伝い 気がついた こんなに重いのを 1人で持っててくれたんだね
37	2	山陽小野田	かぜをひき 母のおかゆで 落ちつく私
38	2	山陽小野田	つらくても 笑顔でいれば しあわせだ
39	2	山陽小野田	「ありがとう」 たった5文字の おまじない
40	2	下関	家が静かなとき うるさくて困る あの日のことを のどかに思い出す
41	2	山陽小野田	けっしてばらばらになることはない 強いきずなで結ばれた これほど強いものはない
1	3	山陽小野田	できる人がする みんなで協力みんなが笑顔 1人1人が家族の一員
2	3	山陽小野田	両親からもらった 世界にたった1つの私の命。これから大切にに使わせてもらうね。
3	3	山陽小野田	あなたの命と私の命 どちらも一つで どちらも大切
4	3	山陽小野田	家族のきずな 母がかぜ 弟がかぜ 自分がかぜ 父はかぜをひかない やっぱり強いえんの下の力もち
5	3	山陽小野田	ありがとう どんな時も私のために 全力な、お母さん。
6	3	山陽小野田	ありがとう その1言で1日が変わる。1言、言って 悔いはない
7	3	山陽小野田	塾帰り、つかれて、部屋でねていたら ふとんをかけてくれていた。お母さんありがとう
8	3	山陽小野田	弟が生まれて はじめて分かったよ。僕もこうやって 大きくなったんだね。
9	3	山陽小野田	おとうとがうまれて はじめてわかったよ。わたしもこうやって おおきくなったんだね。
10	3	山陽小野田	家事をして 初めて分かる 母の偉大さ いつも 本当にありがとう
11	3	山陽小野田	「おはよう」「おやすみ」「ありがとう」 素直に言える日々は 私の大切な思い出
12	3	山陽小野田	お彼岸 お盆 続く命を感じながら 香をたく
13	3	山陽小野田	みんな そろわない 晩ごはん。そろったときは、いつもに比べて おいしいよ。
14	3	山陽小野田	ごはんは残さない ルールじゃなくても守れるね ママのごはんは、おいしいから

15	3	山陽小野田	誕生日 母がケーキを買いわすれ 母の作った不格好のケーキ そっこのほうがぼくはうれしい
16	3	山陽小野田	親からの「いってらっしゃい」「おかえり」は、愛を伝えるメッセージ それを気づけた、中3の春
17	3	山陽小野田	ため息はついてもいい。うそはついてはいけない。
18	3	山陽小野田	父と母が 二人で一緒に 笑っている 家族っていいな 思ったこと
19	3	山陽小野田	父の日に 父は仕事で帰らない それでも僕は ありがとう
20	3	山陽小野田	あれは嫌 これは好きだと言えるなら 他人の声も 聞けるはず
21	3	山陽小野田	過保護だって突き放した私に 何も言わず 許してくれる父に 謝りたい。
22	3	山陽小野田	寒い日も暑い日もどんより曇った日も 「おはよう」で始まり「おやすみ」で終わる そんな毎日が宝物
23	3	山陽小野田	きこえてくる 笑い声 いつもより 耳がさみしい 父の出張
24	3	山陽小野田	お母さん 仕事いつもありがとう いつも言葉にできないけど 本当にありがとう。
25	3	山陽小野田	母のつくる弁当は 毎日メッセージ付きで それが何より一番嬉しい
26	3	山陽小野田	おじいちゃんが作るご飯 料理が苦手なのにつくってくれるぶかっこうな その味は、家族みんなを笑顔にさせる。
27	3	山陽小野田	ゴミとうばん 僕のと看だけ おおいきがする
28	3	下関	テスト期間 夜遅くまで勉強し ココア いれてくれる母に 心温まる
29	3	下関	母がいない日 改めて感じる どんなに多くのことをしてくれているのかを
30	3	下関	家族でも 忘れたらいけない お礼の言葉
31	3	下関	命とは 家族がくれた 宝もの
32	3	下関	コロナでね 改めて分かった 今までの日常が 当たり前ではないことに
33	3	下関	ありがとう ごめんなさい おはよう おやすみ 当たり前が素晴らしい
34	3	下関	朝早くから、夜遅くまでいつもお仕事おつかれさま お母さんの笑顔が大好きだよ お母さんいつもありがとう
35	3	下関	私はいつまでも、子供あつかい 「もう立派な大人だよ!!」という私 家族といると、子供のようにあまえてしまう自分にさからえない。

36	3	下関	我が家では 風呂洗い、ゴミだし、洗濯、食器洗いの役割決めて 親の負担少しでも減らすルール
37	3	下関	いってらっしゃい、おかえりと 今日も明日も 出迎えてくれる あたたかい家族がいて、改めて幸せと感じる私
38	3	下関	「ありがとう。」「ごめんね。」なにげない一言が、小さな花になる。小さな花が、きずなになる。
39	3	光	母とけんか その後宿題で使った母子手帳 宿題はかどらずつい母を手伝う自分
40	3	光	体調が悪くなったとき、母は仕事が忙しいのに帰ってきてくれた。どんなときでも 私を一番に想ってくれて、ありがとう。
41	3	光	外食が 減って料理の腕あがる ママじゃなくて子供達 チャーハン、たこ焼き、アップルパイ
42	3	光	年2回の大掃除 我が家の恒例行事です。家と家族に感謝して その後 (あと) 楽しくバーベキュー できることが増えていき これが私の1ページ